

# 夢の架け橋

三郷市立北中学校  
挨拶一番 授業一番  
花一番 清掃一番 歌声一番  
第3学年 進路通信  
平成29年3月1日  
第60号

## いよいよ明日から埼玉県公立入試！自分の「成長」を試す機会に！！

明日は、待ちに待った？「埼玉県公立入試」ですね。ここまで支えてもらった家族に感謝。友達に感謝。先生方に感謝。たくさんの「ありがとう」を胸に、支えてくれたことに感謝して本番に臨もう。

思い返せば、友達や先生方との出会い、部活や行事で頑張った日々、教室で過ごしたごく当たり前の日々がありました。北中学校に入学して約1000日の積み重ねが『今の君たちの姿』です。

この3年間で、君たちは心も身体も大きく成長してきました。明日・あさっての3/2(木)・3日(金)の埼玉公立入試本番は、今まで築きあげた自分のすべてをぶつけてきましょう。大丈夫、先生たちは、君たちが頑張ってきた姿を知っています。受検ですから、合格・不合格という結果は出てしまいますが、自信をもってください。君たちは「北中の生徒として「5つの一番」「ほしごう」を頑張ってきた生徒たち」、「他校に負けない一番の生徒たち」であると、高校側にお勧めしたいぐらいの生徒たちなのですから。

不安な気持ちや緊張しているのも分かりますが、気持ちで負けていては自分の力は100%發揮できません。これまでの学校生活で、また、受験生として、今年ほど勉強を頑張った1年間はないはずです。おそらく、今までの15年間の人生の中でも一番努力をした1年間だったはずです。

### その頑張ってきた「自分」を信じましょう。

これまで頑張ってきた自分のために、不安や緊張に打ち克って、自分の力を、これまで頑張ってきたすべてを100%発揮することだけを考えて、強い気持ちで本番に臨んでこよう！！

明日・あさっては、マイナスイメージを捨てて、「絶対に合格するぞ！」、「みんながついているから、きっと大丈夫。」というプラスのイメージだけをもって家を出発しよう。

ただし、テストに臨むときには、気持ちちは熱くても、頭の中は冷静でなければなりません。



「勝負の神様は細部に宿る。」サッカー日本代表を初のFIFAワールドカップ出場に導き、2010年にはベスト16に導いた元サッカー日本代表監督の岡田武史さんの言葉です。これまでのテストでも、つまらないところでミスをしたり、もったいない間違いをしてきたこともあるはず。テスト開始の合図があったら、「まあ、これくらいでいいか」、「これくらいで大丈夫だろう」というようなところを軽視せず、問題をよく読んで、「もったいない」間違いをしないように、1点でも多く取れるように、きつちり取りかかりましょう。検査時間までの休み時間も大切に、場の雰囲気にのまれないこと。

また、2日目に面接がある人は、とにかく「笑顔」を忘れずに。君たちのもつ「真面目さ」・「素直さ」を武器に、「この高校にどうしても入りたいんだ！」という熱い思いを、元気よく伝えてきましょう。

「受検」は自分の「成長」を試す機会だと思います。結果はどうであれ、ここまで頑張ってきた君たちの努力してきた姿に嘘はないし、無駄なものなどひとつもありません。たとえ結果が良くなくても、一生懸命に頑張ってきた君たちのこれまでの積み重ねはこれから的人生の大きな財産になるからです。そして、どちらの結果であっても、これまで支え、応援してくれた人たちに「ありがとう」と感謝の気持ちを持つことが何よりも大切な「成長の証」なのだと思います。

【もしものために…】

「トラブル発生時の動き」を保護者の人にも知らせておこう。

トラブル発生

- ・近くの公衆電話から北中（048-952-5281）に電話をかける。  
※携帯電話は持参不可。10円玉を10枚くらい用意。緊急時は通行人に借りる。

北中に電話をかける

- ・担任の先生か学年の先生に、クラス・名前・受検校・現在地・トラブル内容をはっきりと伝える。

指示を聞く

- ・指示通りに行動する。  
(高校側に連絡が必要な場合は、北中から連絡を入れます。)

※公衆電話から学校にかけた場合は、内容によってはすぐに返事できないこともあります。その時は、  
もう一度自分からかけ直して確認する。

※万が一、北中に電話がつながらない場合は、まず直接受検校に電話を入れ、その後、すぐに、北中にも再度、電話を入れてください。

★トラブルの例

①体調不良になった。→とにかく受検には必ず行く。(たとえインフルエンザでも胃腸炎でも。)

症状がひどくなったら高校の先生にすぐに申し出る。

高校側が別室受検にするか、テストを受けさせないかを決めます。

マスク着用を忘れずに。

②遅刻しそう。自転車がパンク。

→遅刻は絶対にダメ。確実に遅刻しそうなら早めに北中に連絡し、とにかく急ぐ。

遅刻をしてしまったら、すみやかに係の先生に申し出て、指示を受け、それに従う。

③違う行き先の電車・バスに乗ってしまった。(電車・バス等を使う場合)

→分からぬときはすぐに駅員に聞く。遅刻しそうなら早めに北中に連絡。

④駅を降りて、他の中学生についていき、違う場所に着いた。道に迷った。

→分からぬときはすぐにお店や通行人に聞く。遅刻しそうなら早めに北中に連絡。

⑤人身事故や車両トラブルで電車が止まっている。バスが遅れて全然こない・動かない。

→遅延証明書を必ずもらう。その場にいる北中の生徒がいる場合にはまとめて報告。

遅刻しそうなら早めに北中に連絡。

⑦受検票を紛失・忘れ物をしてしまった。

→取りに帰る時間はない。そのまま高校へ。高校で申し出て、指示を受け、それに従う。

受検票の場合は、北中に連絡。受検校に到着したら、事務室へ行き、生徒手帳を見せて

「受検票の発行」を丁寧にお願いする。

⑧事故にあった。地震等の災害発生。(震度5弱以上の地震は受検校で保護者引き取りになります。)

→まずは命を守る行動が最優先。保護者に連絡し、北中にも連絡。場合により119番・110番。

たとえ事故であっても、無断欠席をしてはいけないので、必ず北中に連絡を入れる。

★家族、友達、クラスの仲間、先生、塾の先生、知り合いの人、近所の人などから「ひとこと応援メッセージ」を書いてもらってみては?

依頼された方、よろしくお願いします。

